

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	0人	10人

前回の改善計画	直接ご家族とやりとりをするチャンスは少ないのでケアマネや管理者から情報を得てご家族に提案ができたり確認をしていくこと。管理者かケアマネも会議以外でも情報を現場スタッフに共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	記録でのやりとりで情報共有はしているが細かい情報などは把握出来ていないことがある。スタッフの関係性作りのための家族や本人への積極的にコミュニケーションを図れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	3	0	10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7	1	0	10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	0	0	10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	0	0	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・支援を通じて本人や生活の様子について気づいたことを共有するという事は、スタッフ一人ひとり意識してできている。 送迎時での家族との会話、車内での本人との話しからの固有の情報などは聞くことが出来ている。 ばーっと過ごす時間を減らすために関わる時間を増やすようにしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ミーティングが行う時間がない為、情報など回覧にしているが数週間くらいかかってしまうことがある。 その為細かな情報の周知に時差が生じている。 家族と関わることも少ない利用者もいるので考えや不安に感じていることの把握が難しい。 支援内容にばらつきがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 新規利用者のフェイスシートなど情報回覧物は一週間以内に回覧をすること。 新規利用者が利用を開始して一カ月は集中的に本人、家族からの情報を記録に残し、当月もしくは翌月の月に一度の事業所会議の中で新規利用者と家族への支援の振り返りをする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 森・坂槇・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	3	0	10

前回の改善計画	実現や実施を考えるのはひとまず置き、本人が生活するうえで何がしたいか? どうしたいのかを本人の様子、言葉、表情や意思、家族からの情報など多角的な視点を持つことでわかることを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の希望とADL、環境等が一致せず支援に悩むことが多かった。チームとして情報を共有し多角的な視点から話し合いをするという機会は作れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	2	7	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	5	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3	5	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	3	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人に本当の望みを理解することは難しいが、本人から出た言葉は受け止めるようにしている。会議で個々の改善点を話し合い、実践→振り返り→次の対応ができている。日々の関わりで本人が言ったことはそのまま記録に残している。利用者から「〇〇したいね」と聞くことが多かったのではないかな。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の目標の理解まで出来ておらず、毎日の対応で精一杯になってしまった。一日の日課 (入浴、排泄、行事等) を行うだけの支援になりがち。認知症利用者の思いが特に聞けていない。何となくのかかわり方になっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケアマネジャーはモニタリングの際に本人の「～したい」の確認をする。介護スタッフは本人の言葉や行動から「～したい」のヒントになるようなことは記録に落とし、情報共有として会議の議題としても取り上げる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

3. 日常生活の支援

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	4		10

前回の改善計画  
点ではなく線での生活を捉えるように日々の関わりから本人に能力や変化に気づき、情報を共有できるよう記録以外にもできる方法を見つけて支援を深くしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
スタッフ一人で訪問することが多く記録での情報共有に偏りがちだが、通いの場などで複数のスタッフに関わることで細かな情報共有ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	0	8	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	7	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	2	7	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	8	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	8	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
少しの変化でも気になることがあればスタッフに聞いたりして相談していた。  
家庭での役割の延長をさんぽみちでもやっていることがある。  
体調や気持ちの変化については本人のみならずご家族の変化も観察し必要に応じて確認するように心がけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
日々の関わりは記録に残せていないことが多い。  
本人のできる能力とリスクとを優先する中で本人ができる能力を奪ってしまっているように感じる場面もある。  
介護が必要になる前の暮らし方が不明の為、勘に頼るサービスになっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
本人の強みになるような事柄は記録にも残し、会議ではその強みから役割作りが提供できるような意見交換をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 森・坂槇・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	5	0	10

前回の改善計画  
日々の関わりの中から今までの本人の暮らしぶりを本人や家族から自分から情報聞き取り、本人の今までの暮らしやスタイル、地域との関係を知り理解をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
本人と地域をつなぐという大事なところではその方法もよく分からなければその大事さに気づくこともできなかったと言える結果だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	4	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	4	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	7	3	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
行事（もちつき等々）には地元の学校の生徒や地域の方や家族の方も参加して行うことができた。事業所が直接接していない時間に本人がどのように過ごしているか行動から読めるときもあった。本人と家族の関係性や互いに果たす役割が希薄にならないように状況の聞き取りやサービス量の調整は意識するようにしていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
本人だけ見て介護をしてしまっている。梓川地区ではない方との地域との関係が皆無だった。利用者の生活スタイルや人間関係はケアプラン等での回覧もあるが、しっかり把握まで至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
地域での行事にはスタッフも利用者も積極的に参加する。よりみちでのイベントには家族や地域の方にも声をかけ交流を深めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0	10	0	0	10

前回の改善計画	本人の強みを把握し、事業所でも自宅でも活かせる支援をする。事業所としての柔軟な支援ができるように本人や家族の変化に気づき、必要なことや必要な量の支援を適切に行うことができること。
前回の改善計画に対する取組み結果	サービスが必要な時間に緊急性が高い人に届くような調整が必要だと感じることがあった。利用者のできること、できないことを把握しながら関わりを持つように努めることができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	7	3	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	8	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	6	2	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	7	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 自宅での様子、ご家族の様子を細かく聞き取ることで急なサービス変更が減ったと思う。ケアマネジャーへ本人の状態について報告もしっかりあり、支援する中での様子やサービス量についても相談がありサービスの調整が行えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 効率の面から利用者ができるのにスタッフでやっつけてしまっていることが多々ある。通いでの場面では毎回同じことをしてアプローチが出来ていない。ぼーっとしていることが多い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人やご家族への困りごとを定期的に聞き取り、即時的な支援ができる。本人の小さな気づきも大切に記録だけではなく会議や申し送りノートに話しを挙げる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

6. 連携・協働

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	4	0	10

前回の改善計画	さんぼみち企画のイベントに地域の方を呼ぶ。よりみちを目的に来てくれた来客にさんぼみちをアピールできるようにする。スタッフはよりみちのイベントに関わること。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の方から声を掛けてもらい、饅頭作りや餅つきに参加してもらえた。カレー会も社協と協働のもと行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	4	1	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	1	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	3	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	5	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 奉仕活動として地区のゴミ拾いを行うことが出来た。 よりみちの催しに利用者が参加できた。 昨年度より地域の方々と関わる機会が増えたことでさんぼみちをアピールすることにもつながった。 子どもが顔を合わせに来てくれる機会が増えた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所が地域に出かける取り組みは出来ていない。 イベントとかないうきふらっと地域の方が寄ったり遊びに来ることはあまりない。 地域住民に対する支援がよく分からない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 連携や事業所や顔を知ってもらう為に地域の病院や事業所での研修会には積極的に参加をする。 地域の回覧物には目を通し参加できる催しにはスタッフも利用者も出向いて参加をする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

7. 運営

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	3	1	10

前回の改善計画	運営推進会議の内容は引き続き会議で内容を伝え、その中でさんぼみちとして何を取り組むことができるが議論することができる。管理者やケアマネ以外のスタッフから地域に関しての意見を挙げるができること。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議の内容を事業所内で周知できており地域とのつながりを強くするために重要な会議となっているが、現場スタッフから意見が挙がることはほぼない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	2	5	2	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	3	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	3	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	1	2	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>運営推進会議内で地域の方や包括職から登録者以外の高齢者の見守り活動の状況について話しが出ることも以前より増えた。 氷室神社のお祭りに参加したりゴミ拾いもできた。 家族からの要望で事業所出入口にカーブミラーを設置できた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>さんぼみちが地域の資源として何ができるのかが分からない。 利用者主体の行事に地域の方が参加出来ていない。 スタッフが地域の方と直接話しをする機会が少ない中で、地域の意見も踏まえて運営について検討していくことは難しく感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>運営推進会議には現場スタッフも参加をすることで地域の課題や意見を身近に感じ一緒に考えることができる環境を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 森・坂槇・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	4	5	1	10

前回の改善計画	スタッフが最低でも年に一度は外部研修に参加できるようにするため研修案内を上司の方から積極的に促す。内部研修は現在のさんぽみちの課題に見合った研修企画をし、さんぽみち会議外でも研修が開催できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修への参加は人によりまちまちだった。内部研修も少なかった。なかなか課題に見合った研修課企画までは出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	4	4	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	4	4	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリハットが多数あがっている。事故については周知をしっかりと振り返りを行うことで再発防止に取り組んでいる。 異動職員のOJTに関しては新人育成ツールを使用し細かい指導を行っていた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 外部研修参加者が少ない。管理者が斡旋しても参加するスタッフが少ない。 研修の時間が主婦には厳しい部分がある。 計画的に内部研修が行えていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 内部研修は法定研修以外に、オンライン研修などを活かし参加できないスタッフにも資料の配布をし、必ず目を通すこととして質の向上を目指す。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 1月 26日

9. 人権・プライバシー

メンバー 森・坂楨・武者・大槻・田仲・大月  
・藤本・石井・木村・高原・小林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	6	2	0	10

前回の改善計画	利用者個人の持ち物を確認する際は本人に了承を得る 利用者との会話では、プライバシーや尊厳に配慮し、大声や近くで話しをしない。
前回の改善計画に対する取組み結果	プライバシーに配慮した対応は、スタッフ一人ひとり意識して取り組んでいると思う。スタッフ間での会話をする場所や声の大きさ等は意識して今後も取り組んでいく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	0	0	0	10
②	虐待は行われていない	10	0	0	0	10
③	プライバシーが守られている	6	4	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	2	3	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	7	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束や虐待にあたるようなケアはしていない。また定期的に研修を行っている。 成年後見制度についての相談を受ける機会があった。必要な書類作成が行えた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人がいなくても他利用者に申し送りが聞こえてしまっている。 利用者の背後で堂々と排泄の話しをしていることがある。 利用者の個人的な情報を他利用者が知っていることがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
利用者の申し送りや情報共有するときはTPO（時間・場所・場合）を意識して伝えること。 利用者の前で他利用者の話しの個人的な話しをしない。	